

新しいドレスコードについて 2026.5.15 更新

フェローシップ委員会

東京ゴルフ倶楽部の品位と歴史や伝統を重んじたドレスコードです。必ず来場前にお読み下さい。

特に来場ゲストの方々には同伴された会員が責任を持って予めこの規定を来場者に示し、必ず遵守して頂くようにお伝え下さい。

規則に反する場合は警告のみならず、入場を控えて頂く事も有ります。予めご承知下さい。

また男子は年間を通じて長ズボンの着用を原則と致しておりますが、暑さ対策として膝丈までの半ズボン着用でのプレーも認めています。

来場時・プレー終了後の服装について

ご来場の際、プレー終了後のクラブハウス内ではジャケットの着用をお願い致します。

なお7月～9月はこの限りではありません。また色合いも含め華やかな服装での来場はご遠慮下さい。

半ズボンスタイルでの来場につきましてはご遠慮頂いております。必ず、ロッカールームでお着替え頂くようお願い致します。

プレー時の服装について

■シャツ・セーター

- 男子のシャツは折り返しのある襟付、タートルネック（折り返しあり）とし、Tシャツ、トレーナーに類するもの、またハイネック、スタンドカラー類はご遠慮を願います。
- 色彩の派手なものや迷彩色のようなもの、大きな模様・文字・刺繍等の入ったものもご遠慮下さい。
- 半袖ポロシャツ時の長袖アンダーウェア等（ハイテク素材を含む）及びアームカバー（但し、女子のみ白無地のアームカバー着用を認めます）等の着用はお断り致します（襟元も含め外見で見えない形での着用は問題ありません）。
- 半ズボン・スカート着用時のスパッツ等及びレッグウォーマー類の着用はご遠慮下さい（但し、冬期の女子のタイツは可）。
- シャツの裾は必ずズボンの中にお入れ下さい。
- 女子も折り返しのある襟付のシャツ着用が望ましいですが、ハイネック、スタンドカラーの着用（ネックの高さが充分あるもの）も可とします。但し、ネックの高さが4cm以下の物は不可とし、Tシャツと紛らわしいものはご遠慮を頂きます。
またオーバーブラウス仕立てのシャツに限り、裾を外に出しての着用を止むなと致します。
- 男女ともセーター着用時は、折り返しのある襟付のシャツ、タートルネックシャツを併せて着用下さい。

■スラックス

- 男女問わずジーンズ、トレーニングパンツ類は着用できません。また、カーゴパンツ（太もも等に外出しポケットがあるもの）及びカーゴパンツに類するカテゴリーのものについても着用は出来ません。

※ゴルフショップ等で販売されているカーゴパンツに類したスラックスも倶楽部内では着用出来ません。

- 男子が夏期において膝丈まである半ズボンの場合は、ハイソックス着用を原則と致します。男女とも丈の短い半ズボンはご遠慮下さい。また男子の7分丈ズボンもご遠慮下さい。

※真夏日の多い酷暑期である6月から9月末日までは踝(くるぶし)の隠れるアングルソックス（白色のみ）着用でのプレーを認めます。

女子の半ズボン・スカート着用時も、6月から9月末日までは踝(くるぶし)の隠れるアングルソックス（白色のみ）とします。

※（追記）女子の服装

女子のスカート等は膝上10cmより丈の長いものを着用下さい。

女子の7～8分丈のズボンの着用は可としますが、極端に細身のズボンはご遠慮頂いております。

また、日焼け防止用のアームカバーはクラブハウス内では必ずお外し頂くようお願い致します。

■冬の防寒ウェアについて

クラブハウス内では、防寒・風よけのためのジャンパー、ウィンドブレーカー、ダウン及びキルティング素材のベストやスラックス等の着用はご遠慮下さい。